

道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和3年12月11日土曜日 第6学年3組 授業者 畠山 華衣

今日のテーマ「勤労、公共の精神」

授業の流れ

使う教材『働く』ってどういうこと（光村図書）

育てたい心

6年生は自分のことだけでなく、社会に目を向けて考えることができる学年です。社会に貢献する手段の1つである「働くこと」について考えることを通して、将来に向けての勤労観・職業観を育みたいと考えています。

お話について



この教材は複数の資料から成り立っています。さまざまな働く人の姿を描いた絵で、身の回りに多くの仕事があることを振り返り、その後様々な資料を読み取ることで多面的・多角的に働くこととは何かを考えます。

大人になって働いたとき、大切にしたいことを発表する。

- 1 どんなどころで、どんな人が働いているでしょう。絵を見て発表しましょう。
- 2 仕事をしていく上で大切なことについて、資料から読み取りましょう。

人は、何のために働くのでしょうか。

多様な働くことの目的や意義を考えると共に、自分自身はどんなことのために働きたいかについて考える。

ご家庭で

おうちの方ご自身の、仕事への思いについて、ぜひお話いただければと思います。「その仕事を選んだ理由」「仕事での苦労や工夫」「やりがい」などをお話ししていただければ、働くことの意義や喜びについて、子供たちが考えを深めることにつながると思います。